

令和8年4月 24 日

市政記者 各位

## ごみ埋立技術「福岡方式」が **ラオス** へ! ～(公財)地球環境戦略研究機関と協力協定を締結～

福岡市と福岡大学が共同開発した環境にやさしいごみ埋立技術「福岡方式(準好気性埋立構造)」は、ごみ埋立場の改善を通じて、都市の廃棄物問題解決と脱炭素の推進に貢献しています。

このたび、(公財)地球環境戦略研究機関(IGES)が取り組む、ラオスへの「福岡方式」初導入プロジェクトを円滑に実施するため、福岡市とIGESで協力協定を締結いたしました。

市は今後、職員をラオスへ派遣し、長年にわたり培ってきた福岡方式の専門的知見を活かして技術的な助言を行うなど、福岡方式の導入に向け IGES とともにプロジェクトを進めてまいります。

なお、福岡方式の海外での導入国数は、昨年 5 月発表のチュニジアに続き 23 か国目となります。

### プロジェクト概要

- ラオス国農業環境省と IGES が共同で実施。
- 福岡方式を導入し、ラオスでの埋立場管理の改善とメタンガス排出削減を目指す。(導入場所は同プロジェクト内で選定)
- <主な活動内容>
  - ・ラオス国内埋立場の調査及び導入場所の選定
  - ・福岡方式に関する技術移転及び人材育成(研修実施)
  - ・他都市への導入拡大も見据えた導入ガイドラインの策定
- プロジェクト期間:令和 9 年 12 月まで
- 市職員の派遣時期は、決まり次第お知らせします。
- 協定における IGES と市の役割分担は下記のとおり。

IGES: プロジェクト全体管理やラオス政府との調整

福岡市:福岡方式に関する専門的知見を活かした技術助言や研修支援

※参考:IGES リリース <https://www.iges.or.jp/jp/news/20260424>



### (公財)地球環境戦略研究機関(IGES)について



地球規模、特にアジア太平洋地域の持続可能な開発の実現を目的として、日本政府と神奈川県との支援により 1998 年に設立。国際機関や各国政府、地方自治体等と連携し、気候変動やグリーン経済などの分野において実践的な政策研究を行っている。本部は神奈川県葉山町に所在。東京、神戸、北九州、北京、バンコクに事務所がある。



【このリリース及び協定締結に関するお問い合わせ先】

福岡市環境局 環境政策課 担当:中村 電話:092-733-5383(内線 2410)

【福岡方式の技術的内容及び職員の派遣に関するお問い合わせ先】

福岡市環境局 施設課 担当:木元 電話:092-711-4311(内線 2390)